

# 令和5年度 第1回 恵庭市安全で安心なまちづくり実行委員会

## 議事録

日時 令和5年5月18日（木）14:00～14:45

会場 恵庭市民会館2階 大会議室

### <出席者>

会長 原田市長

委員 鏡委員、山谷委員、江岸委員、久保委員、田中委員、茶園委員、亀石委員、後藤委員、渡邊委員、真野委員、信清委員、水野委員、黒田委員

事務局 野村生活環境部長、小路生活環境部次長、桑原生活環境課長、金子生活環境課主事、加賀谷生活環境課主査（議事録作成）

傍聴者 0名

### 1 開会宣言（桑原課長）

### 2 委嘱状の交付

4月の人事異動により3名に委嘱状交付

### 3 会長挨拶（原田市長）

令和5年度の第1回恵庭市安全で安心なまちづくり実行委員会の開催の呼びかけをさせていただいたところ、このようにお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。また委員の皆様には日頃から安全・安心なまちづくりにばかりではなく、各般にわたってご支援・ご協力をいただいていることに対して心から感謝申し上げます。

当実行委員会は、それぞれの分野において安全・安心なまちづくりを実行しているということでお集まりをいただいております。「ここにこんな危険なことがある」、あるいは「こんなことがあった」などの意見をいただきながらまちづくりを進めて参りたいと思っています。

現在、令和3年から令和7年度までの「恵庭市安全で安心なまちづくり推進計画」があります。この計画に基づき毎年、推進方策を策定し実施していきまして、今年度の具体的な方策について皆様方のご意見をいただきながら審議していきますので、宜しく願いいたします。

恵庭市では発生がありませんが、全国をみると依然としてオレオレ詐欺や公務員を語った詐欺行為が行われており、大変な状況であると思っています。

加えて、最近では明るいうちから堂々と覆面・仮面をかぶって銀座の時計店に押し入って強盗を行うという安全な日本というには程遠い事件が起こっていますし、以前にも強盗が殴る蹴るの暴行を加えて被害者が亡くなるという事件もありました。この事件の司令塔も未だ捕まっていない状況です。ネットの呼びかけに呼応して参加する高校生や若い人たちがいるという大変な時代になってきたと感じていきまして、詐欺罪や強盗罪の罪の重さも知らずに行っているのではないかと感じているところです。

そんな社会状況ではありますが、恵庭市の安全・安心をどのように守っていくのか、どのようにそうしたまちづくりを進めていくのかが大切なのだろうと思っています。

交通事故についてですが、昨年2月に交通死亡事故があつて以降、現在まで458日間交通死亡事故がない状況です。これをずっと続けて参りたいと思いますし、先般、春の交通安全週間がありまして多くの方々にお集まりいただきセーフティコールを行ったところです。こうした交通安全運動を進める中で交通事故を少なくする、交通事故死を撲滅するということを進めて参りたいと思っています。

ここにおられる委員の皆さまの日頃からのご支援・ご協力に感謝を申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞ宜しくお願いいたします。

#### 4 委員および事務局員の自己紹介（各委員、事務局員）

#### 5 議事

##### 1) 令和5年度推進方策及び具体的な施策について（加賀谷主査）

→資料3及び4のとおり説明

#### 【 質 疑 】

水野委員：

昨年、外国人の方で自転車を盗まれた方がいて、交番に行くことを勧めるも日本語ができない方がいました。また、外国人と接して英語ができない在日外国人も多いことが分かりました。フィリピンなどは公用語であるため英語が使えるが、ベトナムやネパールの方は英語が使えない方が多いので、やさしい日本語でのフォローアップがあれば良いのではないかと思います。

自転車を交通手段として使用している外国人も多いので、啓発の1つとしてわかりやすい日本語のチラシを作成してはどうかと思います。

恵庭市：

外国人の方も増えているという情報も入っていますので、その方が困らないように対策を検討して参りたいと思います。

市長：

資料4の令和5年度における具体的な施策に追加することとし、4番の「高齢者及び障がい者の安全確保」を「高齢者、障がい者及び外国人の安全確保」に変更し、内容・05年度施策を追加することといたします。文言等は事務局にお任せいただき、変更内容については追って委員の皆さんにお示しいたします。

茶園委員：

若草地区では不審者が多いという情報があり数年前に防犯カメラを設置したところ、その後、不審者の情報を聞くことがなくなりました。防犯カメラを不審者が認識しているのか分かりませんが、防犯カメラの効果・力はすごいと感じています。市としても町内会等に防犯カメラの設置を更に推奨することで、恵庭市全体が安心な街になると思いますので、引き続きお願いしたいと思います。

市長：

それぞれの町内会の皆様に推奨していただき、この制度を活用していただ

きたいと思います。昨年、小・中学校に何件か泥棒が入っており、昨年の内に各学校に防犯カメラを設置しています。防犯カメラを設置することで抑止力になると思いますので、皆様からも防犯カメラの設置等々についての働きかけをお願いします。

亀石委員：

施策の3番目の「児童等の安全の確保」の中の「通学路の安全確保」の中で「セーフティハウスの110番の設置」があり、登録者は玄関等にステッカーを掲げています。事業所などはあまり変わることはないと思いますが、一般家庭は何年も経過すると住んでいなかったりすることもあり、セーフティハウスの110番のステッカーが日に焼けていたりするのを見かけることがあります。

何年か前に柏木町内会で入学前の子供たちと一緒に学校までの道順を回ったことがあり、何かあったときはセーフティハウスの110番マークの所へ行くようにという指導をした記憶があります。

ぜひ、現在のステッカーの状況確認を行っていただき、ステッカーを新しいものに変更したり、更新があるか分かりませんが登録を行ったらそれっきりではなく、子供たちの安全な場所になるようにしていただきたいと思います。

恵庭市：

セーフティハウスの所管が教育委員会になりますので、本会議でそういう意見があったことをお伝えし、現在の登録数について誤りがないか、ステッカーの状況等を確認して対応して参りたいと思います。

## 6 その他

原田会長：

交番署長から最近の恵庭の状況について何かございませんか。

山谷委員(恵庭交番所長)：

先ほど資料3で説明があり重複するかもしれませんが、恵庭市の現状についてお話ししたいと思います。

令和4年の犯罪の発生状況については305件発生し、前年比+17件となっています。うち強制わいせつなどの重要犯罪の発生件数は3件発生し、前年比-3件となっています。また、住居侵入、自転車盗、ひったくりなどの重要窃盗犯は25件発生し、前年比+18件となっています。

次に特殊詐欺について恵庭市では0件ですが、参考までに千歳市では5件発生し、オレオレ詐欺・預貯金詐欺・架空請求詐欺・融資保証金詐欺で被害総額が1,461万円となっています。

交通事故の現状ですが、98件の人身事故が発生し、109名の負傷者が出ています。発生件数は前年比-3件、負傷者数は-13名となっており、減少傾向にあります。先ほど市長が述べられました死亡事故の関係ですが、昨年2月13日に島松の踏切で高齢男性が亡くなった事故ですが、本日までに458日死亡事故ゼロが続いており、これもひとえに交通事故防止に向けた各団体及び個人、町内会、更にはここにお集まりの皆様方の諸般の取り組み活動の成果であると認識しています。

今年に入り恵庭市の犯罪の発生状況の特徴点としまして、春先に、日中に不在

にしている一軒家に忍び込み、金品を窃取するという恵庭市ではここ数年なかった空巣狙いの発生被害と、恵庭市だけではありませんがJR各駅の駐輪場から自転車が盗まれる被害が目立って発生しています。

特に被害件数が多いJR各駅での自転車盗の被害の傾向から、警察側では自転車本体のカギとは別にワイヤー錠等の鍵による2か所の施錠を呼び掛けています。2か所設置していても盗まれてしまうこともあります。リスクが少なくなるため、本日15時30分からJR恵庭駅での自転車マナーの啓発においても2か所の施錠を呼び掛けて参ります。恵庭市の方が被害にあった自転車盗の発生件数の半分以上は鍵をしておりません。盗まれないという認識の元に施錠を行っていないと思いますが、高額な自転車もありますので、できる限りきちんと鍵をかけ、更にワイヤー錠等も含めて施錠していただきたいと思ひます。

また、自転車に関しましては、この4月から全ての自転車利用者に対しヘルメット着用の努力義務が課せられております。皆さんご存じのとおり自転車運転者は生身であり、事故にあうと転倒し必ず怪我をいたします。自転車事故で亡くなった方の約70パーセント以上は頭部の負傷であることが統計上明らかになっておりますので、命を守る観点から是非ともヘルメットの着用をお願いいたします。

次に特殊詐欺について、昨年は、恵庭市においては発生しておりませんが、今年に入り、新たにパソコン上に「ウイルスに感染した。直ぐに連絡しないとこのままパソコンが使用できなくなる。」という大きな警告画面が出る事案が続発しています。表示される番号に連絡すると除去名目で高額な代金を請求されるという架空料金請求詐欺であり、全道的に流行りだしています。札幌では既に十数件発生しています。特殊詐欺については都市部、地方全く関係なくくまなく発生していますので、この点の警戒をお願いいたします。

交通事故の関係についてですが、今年になって人身事故が25件発生し、昨年比で-4件、34名の負傷者が出ており、昨年比で+2名になります。

以上が恵庭市の現状となっておりますが、今年も犯罪や交通事故が常に発生しています。千歳警察署及び恵庭交番といたしましても普段から警察官が姿を見せるパトロール活動の強化やパトカーによるレッド警戒などを多く取り入れ、積極的に防犯・交通安全活動を行い、犯罪や交通事故の抑止を図っていく考えです。皆様方には引き続き、恵庭市の安全で安心なまちづくりに向けた防犯活動や交通安全活動などの各種活動を継続・推進いただき、犯罪や交通事故のない住みよいまちになりますようご尽力・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

原田会長：

ありがとうございます。

他に発言等がなければ、以上で令和5年度 第1回安全で安心なまちづくり実行委員会を閉会いたします。

～閉会～